

9月21日(木) 午前 【A会場】

S3 地球化学全般 (地球化学の融合セッション)

コンピーナ: 鍵裕之(東大)・小畑元(東大)・折橋裕二(弘前大)・南雅代(名大)・吉田健太(JAMSTEC)

9:00 PR0180

地球化学図データを用いたレアアースイオン吸着型鉱床の探査

○長澤真(東大)

9:15 PR0062

Fe μ -XANESを用いた西之島第4期・第5期噴火活動マグマの酸化状態の制約

○吉田健太(JAMSTEC)

9:30 PR0106

冥王代ジルコンの微量元素が示す初期地球大陸地殻形成過程

○高橋真里花(学習院大)

9:45 招待講演 PR0114

変成岩・火成岩の化学組成に対する機械学習の適用: 定量的元素濃度変化量の推定による沈み込み帯流体流動の解明にむけて

○松野哲士(東北大)

10:15 PR0170

海水試料の溶存無機炭素分析における塩化ベンザルコニウムによる殺菌処理

○高橋浩(産総研)

10:30-10:45 <休憩>

10:45 招待講演 PR0002

樹木年輪にもとづく高精度年代研究の現在地

○箱崎真隆(歴博)

11:15 PR0229

二枚貝の殻の鉛同位体分析: 除染と溶解実験

○則末和宏(新潟大)

11:30-14:15 <休憩・ポスターコアタイム>

9月21日(木) 午前 【B会場】

S2 変わりゆく極域: 地球化学から見えてきたこと

コンピーナ: 尾張聡子(東京海洋大)・川合美千代(東京海洋大)・池原実(高知大)・飯塚睦(北大)・竹原景子(高知大)

9:00 基調講演 PR0010

西部北極海の後期完新世環境復元(予察結果)

○山本正伸(北大)

9:30 基調講演 PR0155

極域海洋における生物地球化学研究-北極海の成果と南大洋への挑戦-

○原田尚美(東大)

10:00 招待講演 PR0008

東南極での陸-海シームレス調査から探る大規模氷床融解メカニズム

○菅沼悠介(極地研)

10:30 PR0165 過去50万年間における東南極ケープダンレー底層水形成変遷の復元

○竹原景子(高知大)

10:45-11:00 <休憩>

11:00 PR0096

東南極沿岸の海水のネオジム同位体比分布

○小坂由紀子(デラウェア大・高知大・金沢大)

11:15 PR0136

碎屑物のSr-Nd-Pb同位体比分析による鮮新世の西南極氷床の動態解析

○堀川恵司(富山大)

11:30 PR0022

完新世中期温暖期での南極半島氷床の千年スケールの不安定性: 低緯度気候変動とのテレコネクション

○池原実(高知大)

11:45 PR0090

最終間氷期における南極氷床と海洋の変動の関連解明

○飯塚睦(北大)

12:00-13:00 <学生懇親会(学生対象)>

12:00-14:30 <休憩・ポスターコアタイム>

年会サイトのプログラムはこちら



9月21日(木)午後 【A会場】

G2 環境地球化学・放射化学

コンビーナ：板井啓明(東大)・田中万也(JAEA)・坂口綾(筑波大)・淵田茂司(東京海洋大)・宮川和也(JAEA)・高橋嘉夫(東大)・山口保彦(LBERI)・若木重行(JAMSTEC)

14:15 PR0031

人形峠ウラン鉱山跡地周辺におけるラジウムの地球化学的研究

○田中万也(JAEA)

14:30 PR0063

漏出メカニズム理解のための原位置試験<ハイドレート利用 CCS 技術開発のために>

○大隅多加志(ハイドレート利用 CCS 技術開発準備会)

14:45 PR0083

XANES 法を用いた微生物生成水酸化鉄に吸着したヨウ素のスペシエーション

○菊池早希子(JAMSTEC)

15:00 基調講演 PR0126

堆積岩系深部地下水中の溶存有機物の起源と金属イオンとの反応性評価

○斉藤拓巳(東大)

15:30 PR0007

海洋における溶存無機態リン酸の三酸素同位体組成定量

○折戸達紀(名大)

15:45-16:00 <休憩>

16:00 PR0052

大阪平野周辺山地の土壤中水銀の濃度分布と支配要因

○益田晴恵(大阪公立大)

16:15 PR0167

2013年冬季から春季における屋久島の気中水銀濃度の変動

○大浦一貴(富山県立大)

16:30 PR0164

国内成層型湖沼における微生物多様性の時空間変動

○平山耕太郎(東大)

16:45 PR0028

湖水溶存有機物の分子サイズ別生分解速度の分布とモデル化

○山口保彦(LBERI)

17:00 PR0185

湖沼におけるマンガンの Geochemical Focusing 発生条件の検討

○佐藤佑磨(東大)

17:15 PR0041

湖沼の微量元素ホメオスタシス第二報-河川水との比較-

○板井啓明(東大)

9月21日(木)午後 【B会場】

G3 海洋の地球化学

コンビーナ：高野祥太郎(京大)・張勁(富山大)・井尻暁(神戸大)・小畑元(東大)・大木淳之(北大)

14:30 招待講演 PR0011

西部北太平洋亜熱帯域の純群集生産を駆動するナノモルレベル栄養塩供給

○橋濱史典(東京海洋大)

15:00 PR0189

西部北太平洋における一次生産者の窒素同位体比地図

○吉川知里(JAMSTEC)

15:15 PR0020

西部北太平洋における懸濁粒子態微量元素の南北縦断面分布

○清水幸大(新潟大)

15:30-15:45 <休憩>

15:45 PR0071

太平洋における溶存アルミニウムの分布と表層堆積物中の鉱物組成

○佐藤航(東海大)

16:00 PR0133

海水中の極微量人工放射性核種 ^{237}Np の定量法検討

○榊枝優真(筑波大)

16:15 PR0025

大陸棚縁辺域におけるアメリカシウム-241 のスキヤベンディング過程

○山田正俊(海洋生物環境研究所)

9月21日(木) 午前 【C会場】

G8 地球深部から表層にわたる元素移動と地球の化学進化
コンペーナ: 下田玄(産総研)・秋澤紀克(東大)・土岐知弘(琉球大)・谷口無我(気象研)・鈴木勝彦(JAMSTEC)・石川剛志(JAMSTEC)・角野浩史(東大)

9:15 基調講演 PR0146

原始地球海底熱水系で有機溶媒としてはたらく液体/超臨界CO₂
○渋谷岳造(JAMSTEC)

9:45 PR0058

海底下の超臨界CO₂環境におけるCO₂, H₂, H₂Sからのメタンチオール生成
○北台紀夫(JAMSTEC)

10:00 PR0050

海底深部における堆積物一間隙水間のアンモニウムの同位体地球化学的研究
○山中寿朗(東京海洋大)

10:15 PR0029

韓国の報恩地域におけるウラン及びバナジウムに富む黒色粘板岩の生成環境: 岩石学と地球化学的特徴からの洞察
○曹在國(公州大)

10:30-10:45 <休憩>

10:45 PR0035

スロー地震における流体岩石相互作用の地球化学的理解に向けた取り組み
○石川剛志(JAMSTEC)

11:00 PR0157

沈み込み帯マグマ生成プロセスにおけるスラブや堆積物寄与の解明に向けたルビジウム安定同位体の可能性
○平山剛大(東大)

11:15 PR0202

東北地方の背弧火山のMo同位体組成
○田村達也(東工大)

11:30 招待講演 PR0094

比抵抗構造からみた火山熱水系と水蒸気噴火発生場
○神田径(東工大)

12:00-14:15 <休憩・ポスターコアタイム>

9月21日(木) 午前 【D会場】

G4 初期地球から現在までの生命圏の地球化学
コンペーナ: 上野雄一郎(東工大)・瀬戸繭美(奈良女子大)・尾崎和海(東工大)・高野淑識(JAMSTEC)・大竹翼(北大)

9:30 PR0213

太古代の海水炭素同位体比進化のモデリング
○尾崎和海(東工大)

9:45 PR0039

初期地球における酸素発生型光合成生物の活動が引き起こす生物地球化学的変遷と気候進化
○渡辺泰士(東大・気象研)

10:00 PR0080

好塩性アーキアに特徴的なC₂₅C₂₀ジエーテル脂質コア異性体の存在と分析方法について
○山内敬明(九大)

10:15 PR0154

リン酸塩化石のSr同位体比分析手法の検討
○服部竜士(東大)

10:30 PR0128

鉄の化学形態に着目した魚類の肝臓-筋肉間における鉄安定同位体比の変動機構の解析
○長谷川菜々子(東大)

10:45-11:00 <休憩>

11:00 PR0132

浮遊性有孔虫の光共生系における炭素動態
○高木悠花(千葉大)

11:15 招待講演 PR0141

放射性炭素動態から見た断層湖(諏訪湖)の水圏生態系解析
○浦井暖史(信州大・JAMSTEC)

11:45-14:30 <休憩・ポスターコアタイム>

9月21日(木)午後 【C会場】

G8 地球深部から表層にわたる元素移動と地球の化学進化

14:15 PR0014

F0Z0-HIMU から推定したリサイクル年代に関する考察

○下田玄(産総研)

14:30 PR0217

原始地球における Geo-Reactor の成立性に関する中性子工学的解析

○大川友悠馬(東京都市大)

14:45 PR0111

第一原理計算による溶融鉄と珪酸塩メルト間の Hf と W の分配と地球の ^{182}W 同位体進化

○鈴木勝彦(JAMSTEC)

15:00 PR0116

古原生代の堆積物リサイクリングから発生した LOMU 型含水アセノスフェリックマントル

○Dey Bidisha(広大)

15:15 PR0033

Missing nitrogen of the bulk silicate Earth established by deep core-mantle differentiation

○Huang Shengxuan(愛媛大)

15:30 PR0119

地球深部の希ガスに関する諸問題について

○兼岡一郎(東大)

15:45 PR0001

マントル捕獲岩からブルーム成分を抽出する試み

○山本順司(九大)

16:00-16:15 <休憩>

16:15 PR0225

疑似モホール計画: プチスポット火山産海洋地殻・マントル捕獲岩はマントル掘削の先駆けとなりうるか

○三國和音(産総研・東北大)

16:30 PR0124

顕生代コマチアイトから制約するマントルの強親鉄性元素組成進化

○井原悠太(東工大)

16:45 PR0123

海洋リソスフェアの熱化学状態~プチスポットカンラン岩捕獲岩からの制約~

○秋澤紀克(東大・Macquarie Uni.)

17:00 PR0227

オマーン掘削プロジェクトで得られた地殻-マントル境界コア試料の 0s 同位体比と白金族元素組成の変化

○仙田量子(九大)

17:15 基調講演 PR0117

我々は本当に分析したいサンプルを分析しているのだろうか? 超苦鉄質天然岩石を例として

○森下知晃(金沢大)

9月21日(木)午後 【D会場】

G4 初期地球から現在までの生命圏の地球化学

コンビーナ: 上野雄一郎(東工大)・瀬戸蘭美(奈良女子大)・尾崎和海(東工大)・高野淑識(JAMSTEC)・大竹翼(北大)

14:30 PR0109

微生物による酸化還元反応の選択性における速度論と熱力学の寄与

○瀬戸蘭美(奈良女子大)

14:45 PR0232

第一原理計算によるドップラー幅を考慮した一酸化炭素同位体分子種の光吸収断面積

○冬月世馬(上智大)

15:00 PR0093

A Model Study of Chamber Photochemical Experiments for S-MIF Under Reducing Conditions

○TRAN THI NGOC TRIEU(上智大)

15:15 PR0118

初期地球における解糖系およびペントースリン酸経路の誕生に向けたグルコースリン酸およびホスホグルコン酸の生成

○平川祐太(東北大)

15:30 招待講演 PR0049

Membraneless Polyester Microdroplets as a Window into the First (Proto) cells on Earth

○Jia Tony Z(東工大)

16:00-16:15 <休憩>

16:15 PR0057

電気と乾燥の作用によるシュウ酸からのグリオキシル酸とピルビン酸の生成

○北台紀夫(JAMSTEC)

16:30 PR0223

最古の生命の痕跡を残す堆積岩の年代測定

○佐野有司(高知大)

16:45 PR0104

NanoSIMS を用いた微化石有機物からの微量元素検出法の開発

○笹木晃平(東大)

17:00 PR0163

32億年前の浅海性縞状鉄鉱層における化学沈殿と初期続成作用による Fe と Mg 同位体分別

○大竹翼(北大)

17:15 PR0204

硫酸同位体分子が語る酸化的風化、微生物硫酸還元および熱水循環

○上野雄一郎(東工大)

9月22日(金) 午前 【A会場】

S3 地球化学全般 (地球化学の融合セッション)

コンピーナ: 鍵裕之(東大)・小畑元(東大)・折橋裕二(弘前大)・南雅代(名大)・吉田健太(JAMSTEC)

9:00 PR0181

市販の海苔中の重金属元素濃度と希土類元素パターン
○豊田和弘(北大)

9:15 PR0145

福島県猪苗代湖における窒素循環の経年変化の定量
○山口圭一(名大)

9:30 PR0067

師崎層群から産出した深海魚化石の化石化過程における
元素移動プロセス
○片田はるか(名大)

9:45 PR0220

完新世炭酸塩コンクリーションの¹⁴C分析から探る形成プロセス
○南雅代(名大)

10:00-10:15 <休憩>

10:15 基調講演 PR0006

球状コンクリーションの理解と応用-自然に学ぶ長期シーリング新素材としての展開-
○吉田英一(名大)

10:45 PR0004

地球化学計算コードを活用した坑廃水中のマンガンなど
重金属処理シミュレーション
○淵田茂司(東京海洋大)

11:00 PR0234

CCSにおけるCO₂初期漏洩検知を目的とした最適なモニタリング技術の検討
○野崎椋麻(東京海洋大)

9月22日(金) 午前 【B会場】

G3 海洋の地球化学

コンピーナ: 高野祥太郎(京大)・張勁(富山大)・井尻暁(神戸大)・小畑元(東大)・大木淳之(北大)

9:30 PR0172

船上における海水中ヨウ素の化学形態別分析法の確立
○大井麻由(東京海洋大)

9:45 PR0211

海洋における現場型pH/pCO₂センサの現場適用
○山口三垂佳(東京海洋大)

10:00 PR0208

海底熱水系における金属元素の船上同時測定法の開発
○刀祢館奈々子(東京海洋大)

10:15 PR0003

珪藻がケイ酸塩鉱物を溶解するメカニズム
○赤木右(九大)

10:30-10:45 <休憩>

10:45 PR0210

長崎県橘湾における海底・海水環境の地球化学
○鈴木渚(東京海洋大)

11:00 PR0193

インド洋におけるZr, Hf, Nb, Taの鉛直断面分布の解明
○植木隆太(京大)

11:15 PR0222

東部インド洋における海水中Te化学種の分布と海洋学的特徴との関連について
○深澤徹(新潟大)

11:30 PR0030

ベンガル湾における微量金属元素の分布とその循環
○小畑元(東大)

11:45-13:00 <メンター交流会>

9月22日(金)午前 【C会場】

G1 大気とその境界面における地球化学

コンピーナ：岩本洋子(広島大)・谷本浩志(環境研)・中川書子(名大)・宮崎雄三(北大)・伊藤彰記(JAMSTEC)・大森裕子(筑波大)

9:00 招待講演 PR0179

低高度孤立峰を利用した多角的観測に基づく非線形気象化学過程のシームレスな理解
○梶野瑞王(気象研)

9:30 PR0122

大気中の不溶性シュウ酸錯体:その安定性の原因と地球冷却効果への影響
○高橋嘉夫(東大)

9:45 PR0086

皇居お堀堆積物とグリーンランドアイスコアに記録された人為起源エアロゾルの化学分析
○田中祥太(東大)

10:00 PR0023

人新世における海洋生態系へのエアロゾル鉄沈着の全球モデル研究
○伊藤彰記(JAMSTEC)

10:15-10:30 <休憩>

10:30 PR0144

都市大気中のガス状硝酸の起源:三酸素同位体組成を指標に用いた反応経路追跡
○角皆潤(名大)

10:45 PR0084

三酸素同位体組成を用いた土壌由来一酸化二窒素の起源推定
○丁瑋天(名大)

11:00 PR0056

北陸地方および首都圏における大気中の過酸化水素濃度の測定
○渡辺幸一(富山県立大)

11:15 PR0072

海水とO₃反応によるCH₂I₂生成実験
○藤本一晶(北大)

11:30 PR0079

海氷表面におけるブロモホルムの生成機構と気温の影響について調べる実験方法の開発
○蒲惟吹(北大)

9月22日(金)午前 【D会場】

G7 素過程を対象とした地球化学

コンピーナ：柏原輝彦(JAMSTEC)・福士圭介(金沢大)・古川善博(東北大)・丹秀也(JAMSTEC)・遠藤美朗(東工大)・高橋嘉夫(東大)・丸岡照幸(筑波大)・鍵裕之(東大)

8:30 基調講演 PR0158

大気海洋の酸化還元状態の進化と栄養塩循環
○尾崎和海(東工大)

9:00 PR0097

モンゴルアルカリ塩湖の凍結における微量元素の分配
○丹秀也(JAMSTEC)

9:15 PR0129

蒸発における速度論的同位体効果
○稲田菜里(東大)

9:30 PR0053

δ-MnO₂、パーネサイトおよびトドロカイトへの吸着によるモリブデン同位体分別の比較
○奥山晃浩(金沢大)

9:45 PR0214

水銀の光還元反応における同位体分別の波長依存性
○大野剛(学習院大)

10:00-10:15 <休憩>

10:15 招待講演 PR0037

成長する鉱物の元素分配:層成長に基づいた非平衡分配の理論モデル
○三浦均(名古屋市立大)

10:45 PR0115

下部マントル条件下でのカリウムに富むケイ酸塩への希ガスの取り込みの探索
○飯塚理子(早稲田大・ハーバード大)

11:00 PR0024

非晶質ナノ粒子が決める粘土の性質
○月村勝宏(産総研)

11:15 PR0218

高温高圧下中性子回折実験による鉄の水素化反応のその場観察
○鍵裕之(東大)

11:30 PR0161

逐次抽出とラマン分光法を用いたNi ラテライト鉱石中の低品質Ni ホスト鉱物の同定
○大門嵩泰(北大)

11:45 PR0184

機械学習を用いたREE パターン識別によるタングステン鉱物から製品までの金属トレーサビリティ技術
○加藤湧也(東北大)

9月22日（金）午後【E会場】

13:00 総会

14:30 授賞式

15:00 受賞講演

<日本地球化学会奨励賞>

分化隕石の局所年代測定に基づく惑星物質進化の研究
小池みずほ（広大）

<日本地球化学会奨励賞>

宇宙における有機分子進化と生命前駆物質の供給に関する研究
菅原春菜（JAXA）

<日本地球化学会学会賞>

生物による風化と新しい炭素循環
赤木右（九大）

<日本地球化学会学会賞>

細胞の同位体地球化学
大河内直彦（JAMSTEC）

17:30 懇親会（会場：生協）

9月23日(土) 午前 【A会場】

G6 宇宙化学：ダストから惑星、生命へ

コンビナー：小池みずほ(広大)・古川善博(東北大)・飯塚毅(東大)・羽場麻希子(東工大)・川崎教行(北大)・福田航平(阪大)

8:30 基調講演 PR0012

同位体顕微鏡による地球化学的発見のいくつか
○坂本尚義(北大)

9:00 PR0187

隕石母天体内部を模擬したガンマ線照射による糖の生成：照射線量依存性の検討
○安部隼平(横浜国立大)

9:15 PR0216

XANESによる化学種解析と層状ケイ酸塩中の元素組成に基づくリュウグウ母天体の水環境の推定
○河合敬宏(東大)

9:30-9:45 <休憩>

9:45 PR0199

ICP質量分析法を用いたコンドライトマトリックス中個別粒子の元素・同位体分析
○栗原かのこ(東大)

10:00 PR0054

CAIの核合成起源 Cr-Ti 同位体異常
○増田雄樹(東工大)

10:15 PR0143

LL3-5コンドライト NWA7985の宇宙線照射履歴
○飛松優(九大)

10:30-10:45 <休憩>

10:45 PR0027

太陽系物質の酸素同位体進化における、非晶質ケイ酸塩-CO間の酸素同位体交換反応の役割
○山本大貴(九大)

11:00 招待講演 PR0198

原始惑星系円盤における揮発性物質の進化
○古家健次(国立天文台)

11:30-14:00 <休憩・ポスターコアタイム>

9月23日(土) 午前 【B会場】

G5 古気候・古環境解析セッション

コンビナー：黒田潤一郎(東大)・長島佳菜(JAMSTEC)・浅原良浩(名大)・堀川恵司(富山大)・窪田薫(JAMSTEC)・梶田展人(弘前大)・西田梢(筑波大)・丸岡照幸(筑波大)

9:00 招待講演 PR0092

X線CT技術を用いた炭酸塩溶解測定による深層水炭酸イオン濃度復元：南大洋チリ沖における古海洋研究への応用
○岩崎晋弥(北大)

9:30 PR0200

中央熱帯太平洋における過去220万年間にわたる鉛直水温構造の変化
○佐川拓也(金沢大)

9:45 PR0113

生物試料分析のための高収率ストロンチウム抽出クロマトグラフィーの検討
○浅沼尚(京大)

10:00 基調講演 PR0221

海水のpHがサンゴ骨格のSr-UとLi/Mgに与える影響
○田中健太郎(東京都市大)

10:15 PR0183

生物起源炭酸塩の酸素安定同位体分別における種特異性の定量的評価
○弓場茉裕(東大)

10:30-10:45 <休憩>

10:45 PR0005

沈澱実験から求める非晶質シリカ-水間のホウ素の分配と同位体分別
○堀真子(大阪教育大)

11:00 PR0160

日本海中新統珪藻質堆積物から復元されたGe/Si比
○吉岡純平(東大)

11:15-14:00 <休憩・ポスターコアタイム>

9月23日(土)午後 【A会場】

G6 宇宙化学：ダストから惑星、生命へ

コンビーナ：小池みずほ(広大)・古川善博(東北大)・飯塚毅(東大)・羽場麻希子(東工大)・川崎教行(北大)・福田航平(阪大)

14:00 PR0016

CAI ファッサイトの酸素同位体組成変動の起源
○川崎教行(北大)

14:15 PR0169

越谷、小牧、習志野、八王子、曾根隕石の希ガス同位体組成
○岡崎隆司(九大)

14:30 PR0102

火星着陸探査に向けた大気 Ne 同位体測定法の開発
○三浦弥生(東大)

14:45-15:00 <休憩>

15:00 PR0040

炭素質コンドライト中の含水鉱物の水素同位体比からみた水質小惑星の分布
○奈良岡浩(九大)

15:15 PR0121

高精度 Yb 同位体測定的重要性と惑星科学への応用
○日高洋(名大)

9月23日(土)午後 【B会場】

G5 古気候・古環境解析セッション

コンビーナ：黒田潤一郎(東大)・長島佳菜(JAMSTEC)・浅原良浩(名大)・堀川恵司(富山大)・窪田薫(JAMSTEC)・梶田展人(弘前大)・西田梢(筑波大)・丸岡照幸(筑波大)

14:00 招待講演 PR0127

層序学上の人新世の開始年代
○加三千宣(愛媛大)

14:30 PR0108

半球の海洋堆積物に記録された白亜紀-古第三紀境界のオスミウム同位体比変動とその化学層序学的意義
○黒田潤一郎(東大)

14:45 基調講演 PR0013

オントンジャワ海台形成に関わる火山活動と白亜紀海洋無酸素事象の関連の再検討
○松本廣直(JAMSTEC)

9月23日(土)午前 【C会場】

G9 地球化学のための最先端計測法の開発、および、境界領域への挑戦

コンピーナ：若木重行(歴博)・大野剛(学習院大)・坂本直哉(北大)・癸生川陽子(横浜国大)・平田岳史(東大)・南雅代(名大)・福山繭子(秋田大)

8:30 PR0125

ICP 質量分析計を用いた揮発成分の高感度分析
○平田岳史(東大)

8:45 PR0073

ヘムの鉄安定同位体比分析法の開発
○伊左治雄太(JAMSTEC)

9:00 PR0009

マルチコレクター型誘導結合プラズマ質量分析法を用いた有機物中低濃度ストロンチウム同位体比測定-地球化学的手法の農産物への適用-
○有賀智子(産総研)

9:15 PR0191

次元圧縮法を用いた津波堆積物の多次元地化学データの解析と堆積物起源識別の試み
○島田智久(東北大)

9:30 PR0064

レーザーアブレーション分流 ICP 質量分析法による局所オスミウム同位体比分析法の開発
○仁木創太(東大)

9:45-10:00 <休憩>

10:00 基調講演 PR0046

ど素人による分析技術開発・制御機構開発そしてラボ運営
○石村豊穂(京大)

10:30 PR0101

ラマン質量分析装置を用いた炭酸カルシウムの酸素同位体比の試み
○井上裕貴(九大)

10:45 PR0077

LA-MC-ICP-MS を用いたイルメナイト局所 U-Pb 年代測定
○伊藤健吾(東大)

11:00 PR0177

回遊履歴復元学-地球化学・海洋物理学・生態学の融合
○白井厚太郎(東大)

11:15 PR0087

LAD 回帰を用いた ^{32}S 、 ^{33}S 、 ^{34}S 、 ^{36}S の二酸化硫黄 $\text{B}^1\text{B}_1\text{-X}^1\text{A}_1$ 吸収帯測定
○OLI YUAN ZHE(上智大)

11:30-14:00 <休憩・ポスターコアタイム>

9月23日(土)午前 【D会場】

G7 素過程を対象とした地球化学

コンピーナ：柏原輝彦(JAMSTEC)・福士圭介(金沢大)・古川善博(東北大)・丹秀也(JAMSTEC)・遠藤美朗(東工大)・高橋嘉夫(東大)・丸岡照幸(筑波大)・鍵裕之(東大)

8:30 基調講演 PR0047

マンガン酸化に着目した地球微生物学的研究の重要性
○塚本雄也(理化学研)

9:00 PR0036

粘土鉱物の吸着サイトに応じた吸着イオンの局所構造及び結合性の評価
○山口瑛子(JAEA)

9:15 PR0120

室内合成実験によるカルサイト・アラゴナイト中二価金属イオンの局所構造解析
○伊地知雄太(東大)

9:30 PR0015

ランタノイド LIII 吸収端 XANES スペクトルの半値全幅(FWHM)に認められる系統変化の理論解析
○太田充恒(産総研)

9:45 PR0201

福島県石川町風化殻のイオン吸着型鉱床にみられる REE 濃集について:Reactive transport model を用いた考察
○田中啓資(東大)

10:00-10:15 <休憩>

10:15 招待講演 PR0219

全球対流圏オゾンに対するヨウ素過程の影響
○関谷高志(JAMSTEC)

10:45 PR0226

ダイズ圃場から放出される N_2O とその生成過程
○豊田栄(東工大)

11:00 PR0076

水田土壤中の酸化還元サイクルにおいて粘土鉱物構造中の鉄が果たす役割の精密解析
○清水優希(東大)

11:15 PR0195

放射性炭素を用いた魚類耳石および水晶体の炭素源の定量的評価
○安東梢(東大)

11:30-14:00 <休憩・ポスターコアタイム>

9月23日(土)午後 【C会場】

G9 地球化学のための最先端計測法の開発、および、境界領域への挑戦

コンピーナ：若木重行(歴博)・大野剛(学習院大)・坂本直哉(北大)・癸生川陽子(横浜国大)・平田岳史(東大)・南雅代(名大)・福山繭子(秋田大)

14:00 招待講演 PR0152

高感度高分解能イオンマイクロプローブ(SHRIMP)の最近の動向

○竹原真美(極地研)

14:30 PR0149

生体鉱物リン酸の三酸素同位体組成定量と古環境復元への応用

○三歩一孝(名大)

14:45 PR0034

軟X線自己吸収構造分析法(SX-SAS)を用いた第1遷移元素のL吸収端近傍構造の観察

○横山隆臣(JEOL)

15:00-15:15 <休憩>

15:15 基調講演 PR0068

中性子とミュオンを用いた元素分析法の最前線

○大澤崇人(JAEA)

15:45 PR0026

重元素の磁気同位体効果による非質量依存同位体分別の地球化学的応用

○深海雄介(学習院大)

16:00 PR0194

放射起源Sr同位体比($^{87}\text{Sr}/^{86}\text{Sr}$)の海水中における均質性の再検討

○若木重行(歴博・JAMSTEC)

16:15 PR0081

TIMSを用いた高精度クロム同位体測定における二次的質量分別効果の評価

○横山哲也(東工大)

9月23日(土)午後 【D会場】

S1 練習船による海洋観測

コンピーナ：下島公紀(東京海洋大)・古山精史朗(東京海洋大)・竹田一彦(広島大)

14:00 基調講演 PR0205

練習船の研究利用-可能性と課題-

○神田穰太(東京海洋大)

14:30 招待講演 PR0228

大学練習船の役割について-東京海洋大学を例に-

○内田圭一(東京海洋大)

15:00 PR0019

広島大学附属練習船「豊潮丸」を使った海洋観測:実習データからみる30年の広島湾の変化

○竹田一彦(広島大)

15:15-15:30 <休憩>

15:30 PR0051

練習船基地を活用した大気エアロゾル観測-製鉄所由来の燃焼起源鉄の動態に着目して-

○岩本洋子(広島大)

15:45 PR0044

神鷹丸による採泥調査と東京海底谷におけるメタンの地球化学

○尾張聡子(東京海洋大・リンネ PR)

16:00 PR0233

海洋観測で、練習船を使う:豊潮丸と鶴洋丸

○下島公紀(東京海洋大)

9月21日(木)【E会場】

13:00-14:15 ポスター発表コアタイム

G2 環境地球化学・放射化学

G2 PR0042

国内成層型湖沼の生物地球化学的ケイ素動態の特徴とケイ素安定同位体比の応用 ○板井啓明(東大)

G2 PR0171

吸着平衡モデルに基づく国内成層型湖沼中リン濃度規制要因の解析 ○古荘皓基(東大)

G2 PR0212

環境DNAメタバーコーディング法による成層型湖沼における細菌および真核生物群集の空間的多様性の評価 ○平山耕太郎(東大)

G2 PR0137

X線マイクロビーム分析を用いたカイアシ類外殻に付着したFe, Cu, ZnのEDTA洗浄法の評価 ○長谷川菜々子(東大)

G2 PR0138

北海道天北地域に胚胎する高濃度ヨウ素の起源 ○村上拓馬(北海道科学技術総合振興センター)

G2 PR0043

湖沼における溶存水銀濃度の規制要因としての溶存有機物の役割 ○板井啓明(東大)

G2 PR0075

水銀パッシブサンプラーの沈着速度の推定とそのASGM地域での検証 ○中澤 暦(富山県立大)

G2 PR0065

小角X線散乱とメチレンブルー吸着量を用いた粘土鉱物「スメクタイト」の含有量の検討 ○三好陽子(産総研)

G2 PR0159

$^{234}\text{U}/^{238}\text{U}$ 比を用いた珪質および珪藻質泥岩を流動する深層地下水中ウランの起源推定 ○栗林千佳(関西学院大)

G2 PR0085

北海道幌延地域を例とした新第三系堆積層における埋没続成作用を考慮した一次元数値解析モデルによる間隙水の水質進化 ○宮川和也(JAEA)

G2 PR0088

プレート境界断層の地下微生物生態系構造解析(予察) ○西村大樹(JAMSTEC・東大)

G2 PR0089

福島県で捕獲されたニホンザルにおける ^{129}I ・ ^{137}Cs の時系列変化と土壌深度分布との関係 ○長岡壮太(学習院大)

G2 PR0112

HPLC-ICP-MSによる価数別定量法を用いた汽水域河床堆積物での間隙水中クロムの挙動の理解 ○諫本和士(関西学院大)

G2 PR0150

九州の国立公園の高山で採取した樹氷・雪中のマイクロプラスチックの長距離輸送 ○永淵修(福工大)

G2 PR0168

微量元素濃度およびリチウム同位体比による熊本地域広域地下水の起源推定 ○高橋誠拓(関西学院大)

G2 PR0186

2019~2020年の名古屋の都市大気エアロゾルの ^{14}C 濃度、 $\delta^{13}\text{C}$ 及び微量元素濃度の変動 ○片岡賢太郎(名大)

G3 海洋の地球化学

G3 PR0078

道北産養殖昆布中の部位ごとの総水銀濃度とその時系列変化 ○野津亜莉紗(関西学院大)

G3 PR0018

河川-海洋系におけるルビジウム安定同位体分別 ○小長谷莉未(東大)

G3 PR0107

水圏での水銀同位体変動メカニズムの解明 ○村上諒(学習院大)

G3 PR0110

西部北太平洋亜熱帯域における溶存有機態窒素の窒素同位体比にみられた季節変化 ○薬師寺聖奈(東海大)

G3 PR0059

親潮域植物プランクトンによるメチル水銀取り込みとその変動要因 ○多田雄哉(水俣病総合研究センター)

G3 PR0069

北太平洋西部東経155度での溶存態ガス状金属水銀の生成ポテンシャルの鉛直分布 ○武内章記(環境研)

G3 PR0082

大阪湾における生物活性微量元素に関する研究 ○中口讓(近畿大)

G3 PR0134

北太平洋東経155°線における海水中形態別水銀濃度の分布と人為由来水銀による汚染度評価 ○丸本幸治(水俣病総合研究センター)

G3 PR0135

水銀の全球モデルを用いた動態-曝露-影響解析 ○河合徹(環境研)

G3 PR0178

日本周辺の海底熱水中の $^{228}\text{Ra}/^{226}\text{Ra}$ 同位体比の測定の試み
○角本美優 (岡山理大)

G3 PR0235

白亜紀海水の炭酸系と海洋の石灰化生物への影響
○鈴木淳 (産総研)

G4 初期地球から現在までの生命圏の地球化学

G4 PR0190

伊勢湾のイガイ貝殻及び魚類軟組織中の希土類元素濃度 : Nd 同位体比分析に向けた手法検討
○成末憲弘 (東大)

G4 PR0215

ホルモース型反応によるリボース蓄積に対するホウ酸の影響
○高橋優奈 (東北大)

G4 PR0055

初期地球陸上環境におけるリン酸グリセロールの合成条件
○篠崎彩子 (北大)

G4 PR0131

先カンブリア時代の大規模火成活動が引き起こす地球表面環境変動
○渡辺泰士 (東大・気象研)

G4 PR0209

海底堆積物中の鉄の地球化学的挙動に対する硫酸の役割
○杉浦遼平 (東大)

G8 地球深部から表層にわたる元素移動と地球の化学進化

G8 PR0173

Noble gas isotopes recording subduction-related component in metasomatized and deformed mantle xenoliths from the southwestern margin of the Sao Francisco Craton, Brazil.
○Braga Luisa (Universidade de Brasilia)

G8 PR0045

強親鉄性元素の挙動に見る前弧領域火成活動の証拠 : 北海道神居古潭帯岩内岳の例
○森英寿 (東工大)

G8 PR0230

中新世御内花崗岩質岩体の固結圧力推定-ジルコン中のメルトリット包有物を用いた制約-
○谷脇由華 (愛媛大)

G8 PR0105

粘土鉱物の酸素・水素同位体比温度計による海底下温度構造の推定
○石橋純一郎 (神戸大)

G8 PR0142

霧島山(硫黄山)2018年火口に湧く強酸性熱水の地球化学的特徴
○谷口無我 (気象研)

S2 変わりゆく極域 : 地球化学から見えてきたこと

S2 PR0048

東南極沿岸における海洋堆積物間隙水の地球化学
○尾張聡子 (東京海洋大)

9月23日(土)【E会場】

12:30-13:45 ポスター発表コアタイム

G1 大気とその境界面における地球化学

G1 PR0188

大気観測に基づく中国からの人為起源二酸化炭素の2020-2023年における排出量変化の推定
○遠嶋康徳 (環境研)

G1 PR0147

三酸素同位体トレーサーを用いた都市大気中窒素酸化物の反応過程追跡
○中川書子 (名大)

G1 PR0060

ヘリコプターを利用した富山県上空における過酸化水素およびホルムアルデヒド濃度の測定
○渡辺 幸一 (富山県立大)

G1 PR0061

立山における霧水および積雪中の化学成分の特徴
○渡辺 幸一 (富山県立大)

G1 PR0070

都市域及び森林域における大気エアロゾル中の全糖に関する研究
○松本悠太 (山梨大)

G1 PR0130

海洋溶存態有機物から含酸素揮発性有機化合物の光生成への照射強度の影響
○妹尾翔汰 (筑波大)

G5 古気候・古環境解析セッション

G5 PR0139

カリ長石 Pb 同位体比による碎屑物の起源解析に向けて
○堀川恵司 (富山大)

G5 PR0153

成長速度の異なる2つのサンゴ群体の U/Ca 比に関する研究
○源田亜衣 (産総研)

G5 PR0166

宝石サンゴのカルサイト骨格における Sr 安定同位体 ($^{88}\text{Sr}/^{86}\text{Sr}$) 分別
○吉村寿紘 (JAMSTEC)

G5 PR0174

二枚貝殻を用いた環境モニタリングと個体成長への環境影響評価 : 英虞湾での垂下実験を例に
○西田梢 (筑波大)

G6 宇宙化学 : ダストから惑星、生命へ

G6 PR0066

CR コンドライト隕石 NWA801 中の CAI-コンドリュール複合物の岩石鉱物学的研究
○牧野望 (北大)

G6 PR0192

太陽系小天体内での核酸塩基類の安定性の評価
○菊地智紀（横浜国立大）

G6 PR0197

円偏光真空紫外照射によって誘起されるアミノ酸のキラ
ル非対称性の検証 ○藤森玄（横浜国立大）

G6 PR0091

エンスタタイトコンドライト(オーブライイト)の宇宙線照
射環境の解明 ○岩元健悟（名大）

G6 PR0182

星間起源のアミノ酸とその前駆体の小天体内部における
安定性 ○池田伊吹（横浜国立大）

G6 PR0032

Hコンドライト中の親石元素分布と熱変成作用による再分
配 ○前田凌雅（JAMSTEC・ブリュッセル自由大学）

G6 PR0099

シャーゴットイト隕石の Sr-Pb 同位体組成分析に基づく
火星マンツルの地球化学的不均質の成因考察
○森脇涼太（千葉工大）

G7 素過程を対象とした地球化学

G7 PR0103

全球気候モデルにおける硫黄化学種反応ネットワークと
波長分解能の整合性 ○川崎涼（上智大）

G7 PR0162

初期火星における水-岩石反応によって生成される熱水の
水素及び炭化水素 ○上田修裕（学習院大）

G7 PR0207

数値解析による $\Delta^{36}\text{S}/\Delta^{33}\text{S}$ 比のロバスト性の再検討:硫黄
同位体異常の定義依存性 ○遠藤美朗（東工大）

G7 PR0095

沈み込み帯におけるアルカンの熱分解・重合反応に対す
る圧力、水の影響 ○滝本樹奈（北大）

G7 PR0017

廃水処理プロセス由来 Mn スラッジの重金属除去特性に関
する地球化学モデリング ○古郡友輔（早稲田大）

G7 PR0151

ケイ酸塩ガラス中における Zr の存在状態
○近藤望（岡山大）

G9 地球化学のための最先端計測法の開発、および、境界 領域への挑戦

G9 PR0074

Micro-XRF による元素マッピングおよび LA-ICP-MS との組
み合わせによる化学分析 ○福山繭子（秋田大）

G9 PR0100

素粒子ミュオンを用いた非破壊元素分析法の高度化(二次
元イメージングシステムと低バックグラウンド化)
○寺田健太郎（阪大）

G9 PR0196

ICP-MS におけるイオン-分子反応によるスペクトル干渉低
減と環境試料中の重金属元素の高感度定量
○谷水雅治（関西学院大）

G9 PR0098

標準試料を用いた LA-ICP-MS/MS による初期胚の多元素空
間分布分析法の改良 ○田中正太郎（学習院大）

G9 PR0140

LA-ICP-MS/MS を用いた冥王代ジルコン探索の迅速化
○金子沙椰（学習院大）

S3 地球化学全般（地球化学の融合セッション）

S3 PR0176

青森県下北半島恐山火山を構成する第四紀火山岩類のマ
グマ変遷 ○丸山哲弥（弘前大）

S3 PR0148

磁鉄鉱鉱床に付随する黄鉄鉱単結晶への ^{87}Rb - ^{87}Sr 年代法
の適用 ○香坂敏求（名大）

S3 PR0175

火山ガラスの微量元素組成によるテフラの詳細な対比に
むけて-大田テフラを例に- ○鏡味沙耶（JAEA）

S3 PR0203

安定同位体分析を用いたモンゴル高原における季節的な
水質変動解析 ○益木悠馬（岐阜大）

S3 PR0021

スルメイカ平衡石の安定同位体分析に基づく回遊群の動
態識別の試み ○久野光一郎（京大）

S3 PR0156

高解像度耳石 $\delta^{18}\text{O}$ 分析による日本海マイワシの資源再生
産構造の再検討~回遊生態の全貌解明に向けて~
○柴田栗佑（京大）

S3 PR0206

塩化ベンザルコニウム (BAC) 添加による天然水殺菌効果
の検証-塩分による BAC 効果抑制の可能性-
○垣内田滉（名大）